

インフラ政策における 経済分析の使い方

本シンポジウムでは、インフラ政策に携わる行政職員やコンサルタントの方々等を対象に、インフラ政策を効果的に立案・実施するための経済分析のあり方と使い方について、これまでの研究成果や検討状況を紹介します。インフラ政策において、EBPM（Evidence Based Policy Making：証拠に基づく政策立案）を効果的に進めるために政策の現場でどのように対応すべきか参加者の皆様と議論したいと考えています。

参加
無料

事前登録制

■ 開会挨拶

■ 基調講演

「インフラ政策の経済分析のあり方」

柳川 範之（東京大学大学院経済学研究科 教授）

■ 第一部：インフラ政策の経済分析について

「インフラ政策の経済分析を行う際の視点」

中川 雅之（日本大学経済学部 教授）

「統計的因果推論を用いたインフラ政策による 経済効果の事後検証」

織田澤 利守（神戸大学大学院工学研究科 教授）

■ 第二部：インフラ政策の意思決定方法について

「インフラ経営の実践によるストック効果最大化に 向けた経済分析の活用方法（英国における Evaluationの取組みをふまえて）」

小林 正典（国土交通省総合政策局 社会資本経済分析特別研究官）

「インフラ政策の社会的意思決定における科学的 知見の適切な取扱い」

小池 淳司（神戸大学大学院工学研究科 教授）

■ 閉会挨拶

2024年

6月10日(月)

14:00~16:00 (受付開始13:30)

定員：180名(事前登録制)

定員に達し次第、受付を終了いたします。

会場案内

福武ラーニングシアター

(東京大学本郷キャンパス 情報学環・福武ホール B2)

東京都文京区本郷7丁目3-1

● アクセス

都営大江戸線	本郷三丁目駅	徒歩7分
東京メトロ丸の内線	本郷三丁目駅	徒歩8分
東京メトロ千代田線	湯島駅	徒歩20分
東京メトロ南北線	東大前駅	徒歩10分



参加のお申し込みはこちら

※定員に達し次第、受付を終了いたします。

<https://forms.office.com/r/tWPVBZUjrB>

